学校番号	T3006

平成 31 年度　美術科

教科	美術	科目	クラフトデザイン	単位数	２単位	年次	２～４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・素材の基本的な扱い方を習得し、立体の仕組みを読み取り、制作に結び付けられることを目指します。
・違った材質を扱う事により、材質の特性を理解し、計画から制作まで創意工夫をして表現できることを目指します。

2　学習の到達目標

美的造形性や機能性を主とする造形のデザインについての理解を深めるとともに、計画する力や表現のための技能や作図・読図の能力を高めます。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術文化を尊重し，主体的，創造的に美術の学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて感じ取ったことや考えたことなどを基に豊かに発想し，よさや美しさなどを考え，創造的・機能的で個性豊かな表現の構想を練っている。	創造的な表現活動をするために必要な造形感覚や専門的な技能を身に付け，表現方法を創意工夫して表現している。	美術作品や文化遺産，美術文化などについて理解を深め，感性や想像力を働かせて価値や美意識を感じ取り，創造的に味わっている。
評価方法	・授業に取り組む姿勢 ・ワークシート	・ワークシート ・作品提出	・ワークシート ・作品提出	・ワークシート ・鑑賞シート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4～5月	色彩	色彩応用				◎	d:絵具の使い方や特徴、性質についての基礎的な知識を学習する。	・ワークシート ・鑑賞シート
5～7月	構成	平面構成(モチーフ)		◎	○		b:幾何形体を用いて、色と形を考えて画面を構成する。 c:それぞれの図形の特徴や関係を良く考え、バランスの良い色調で画面を構成する。	・ワークシート ・作品提出
8～10月	デザイン	シルクスクリーン印刷によるTシャツデザイン	◎	○		○	a:シルクスクリーンの一連の作業工程を学習し、丁寧に印刷して仕上げることを身につける。 b:ブランドを構築し、ブランドイメージやコンセプトをしっかりと練る。 d:デザインとアートとの違いについて学習する。	・授業に取り組む姿勢 ・ワークシート ・作品提出 ・鑑賞シート
10～12月	陶芸	手びねりによるランプシェード制作		○	◎		b:照明の描く文様を想定して、シェードの穴を開けるデザインを考案する。 c:手びねりの発展として、オブジェとしての照明器具であるランプシェードを制作する。	・ワークシート ・作品提出
1～2月	作図	製図(制作したランプシェードを製図する)			◎		c:製図の基本を学習する	・ワークシート ・作品提出

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。